

「山はみんなの宝！全国大会」開催報告

日時：2010年11月30日（火）17：00～

会場：日本青年館 地下1階 中ホール

参加総数：300名

【開会】

実行委員長 奥島孝康より開会挨拶が行われた。

【問題提起】

- ・第1部「山の植生保護 - 高山植物の盗掘、踏みつけとシカの食害 - 」

中村 光吉（NPO 法人日本高山植物保護協会・三ツ峠山荘）

森 孝順（NPO 法人山の ECHO 理事）

コーディネータ 森田 洋（元・山と溪谷社編集長）

アツモリソウの盗掘問題や、山域で拡大するシカの食害について事例が紹介され、山での人間行動と高山植物の盗掘、シカによる食害とその対応策に絞って問題提起が行われた。

- ・第2部「山岳環境の保全と利用 - 登山道の整備・管理と入山者の自己責任 - 」

小島 実（東京電力株式会社環境部尾瀬・緑化グループマネージャー）

佐々木 泉（北アルプス山小屋協会会長・阿曾原小屋）

椎名 宏子（NPO 法人尾瀬自然保護ネットワーク）

吉田 直哉（神奈川県自然環境保全センター）

コーディネータ 菊地 俊朗（山岳ジャーナリスト）

各地の木道整備の現状、今般の登山者の傾向、登山道の危険性などの事例が紹介され、登山道の利用に欠かせない施設の整備、初心者登山者への注意喚起のあり方などを中心に問題提起が行われた。

- ・第3部「水環境と山のトイレ - トイレ・し尿処理対策と適正利用のあり方 - 」

浦野 岳孝（八ヶ岳観光協会会長・夏沢鉱泉）

白石 崇（愛媛県山岳連盟会長）

日高十七郎（屋久島町長）

コーディネータ 森 武昭（神奈川工科大学副学長、日本山岳会常任評議委員）

山のトイレの整備状況、受益者負担の現状、地方自治体での対応などについて報告が行われ、山のトイレの管理体制、し尿処理の方法、水や森の環境汚染の現状と対策について問題提起が行われた。

【パネルトーク】

「山の恵と自然の保護と利用 - 国民会議の立ち上げに向けて - 」

奥島 孝康（公益財団法人ボーイスカウト日本連盟理事長）

KIKI （モデル・女優）

辰野 勇 （株式会社モンベル代表取締役会長）

田中 文男（日本山岳協会会長）

宮口 侗迪（早稲田大学教授）

コーディネータ 小澤紀美子（こども環境学会会長・東海大学教授）

山登りを始めたきっかけ、山の楽しみ方の多様化、これから山を利用したい人たちに対しどう接するべきかなど、利用者の視点からも報告が行われた。そしてここまでの3つのセッションでの問題提起を踏まえ、山の恵みと自然の保護と利用について、今後一人ひとりがどう行動すべきか、それぞれの立場から意見発表が行われた。

【宣言】

山の自然環境の保全と適正な利用のあり方をさらに議論し、提言する場として「山はみんなの宝！国民会議」の設立を宣言した。来年、憲章（行動指針）を提案・制定することを目指すことが確認された。

【閉会】

実行委員会副委員長 上 幸雄（NPO法人山のECHO代表理事）より閉会挨拶が行われた。

（問合せ）「山はみんなの宝！全国大会」実行委員会事務局
NPO法人山のECHO TEL（03）3580-7179
FAX（03）3580-7176

以上